

2022年10月24日

各 位

会 社 名 円谷フィールズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山本 英俊
グループ最高経営責任者
(コード番号：2767 東証プライム市場)
問合せ先 上 席 執 行 役 員 畑中 英昭
(電話 03-5784-2111 (代表))

第2四半期業績予想の公表及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、未公表としていた2023年3月期第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり公表いたします。また、2022年5月10日に公表した2023年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

記

[2023年3月期 第2四半期 (累計) 連結業績予想]

(2022年4月1日～2022年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	42,200	3,500	3,700	2,500	72.05
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	37,348	358	597	315	9.77

[2023年3月期 第2四半期 (累計) 連結業績予想の開示理由]

当社グループは事業計画を年次で管理しており、通期業績予想のみ開示しておりますが、主力の事業が好調に推移していることから、通期業績予想の見直しを行うにあたり、第2四半期の着地見込みがまとまりましたので、取り急ぎ今般業績予想、並びに通期業績予想の公表を行うものであります。なお、詳細につきましては、第2四半期決算報告におきましてご説明させていただきます。

2023年3月期 第2四半期 (累計) におきまして、(株)円谷プロダクションでは、国内海外ともMD・ライセンス販売が好調に推移し、コンテンツ&デジタル事業の営業利益は1,600百万円となる見込みです。

また、P S事業では、パチンコ・パチスロの販売が堅調に推移し、開発・販売の営業利益は1,900百万円となる見込みです。

以上により、各段階利益はともに前年同期比で大幅な増益となる見通しです。

[2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正]

(2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	98,000	4,000	4,000	3,000	92.79
今回修正予想 (B)	105,000	6,000	6,000	4,000	115.27
増減額 (B-A)	7,000	2,000	2,000	1,000	—
増減率 (%)	7.1	50.0	50.0	33.3	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	94,900	3,444	3,634	2,471	76.43

[2023年3月期 通期連結業績予想修正の理由]

下記の通り、各事業が順調に進捗していることから、通期業績予想を修正いたします。

円谷プロダクション(株)では、国内外のマーチャンダイジングが伸長しております。とくに、中国市場におけるトレーディングカード『卡游奥特曼英雄对决卡片』をはじめとするグッズ等の販売が好調であり、コンテンツ&デジタル事業では、現時点で30億円の通期営業利益が見込まれます。

PS事業では、現時点で販売中の機種までで、開発利益と販売利益を合算したPS事業の通期営業利益は30億円が見込まれます。

以上により、2023年3月期 通期連結業績予想におきまして、従前発表の営業利益4,000百万円を、新たに同6,000百万円といたしましたので、お知らせさせていただきます。

※上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上

◆本件に関するご連絡先◆

円谷フィールズホールディングス株式会社 IRチーム
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町16番17号 渋谷ガーデンタワー